

伊勢湾貧酸素情報（第 5 報）

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

伊勢湾の三重県沿岸では、湾奥部を除き 2 mg/L 以下の貧酸素水塊が広く分布しています。

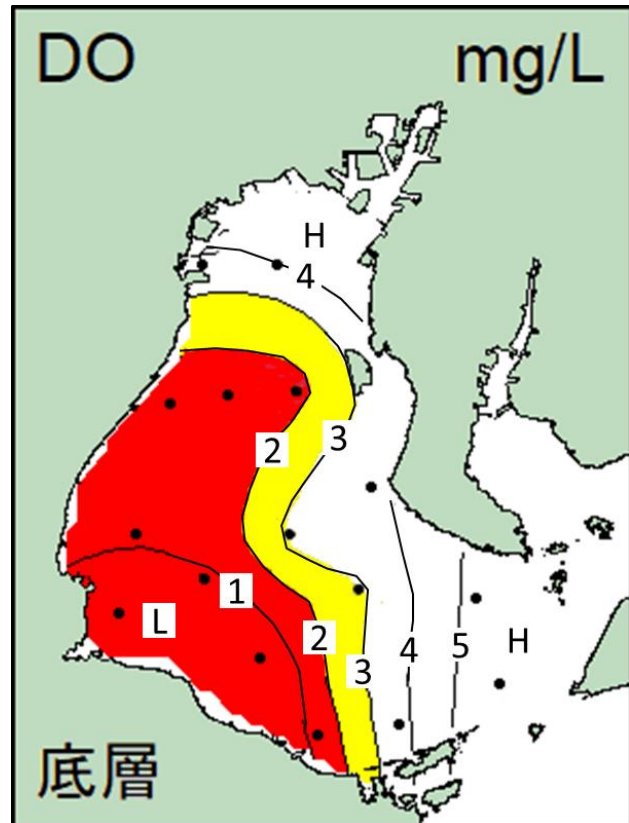
10月10日の調査結果

10月10日の漁業調査船「あさま」の浅海定線観測によると、水温は表層で 24.2～25.3℃、10m で 24.5～26.0℃、底層で 21.7～25.2℃の範囲にあり、表層、10m 及び底層ともに平年より高めとなっていました。

DO（溶存酸素濃度）は表層で 6.0～12.6 mg/L、10m で 0.2～6.4 mg/L、底層で 0.1～5.8 mg/L の範囲にあり、表層は平年並み、10m は平年よりかなり低め、底層はやや低めとなっていました。

貧酸素水塊は、前回（9月19日）よりも、さらに三重県沿岸よりに分布しています。

引き続き、操業にあたっては、貧酸素水塊の動向に十分に注意してください。



底層貧酸素水塊分布図